

三条信用金庫SDGs宣言

三条信用金庫は、地域金融機関としての理念に基づき、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)達成のため、誰一人として取り残さない、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2019年11月15日

三条信用金庫
理事長 西潟精一

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標で、17の目標と169のターゲットが定められています。

※三条信用金庫の持続可能な開発目標(SDGs)に関する取り組み

地域経済活性化の実現



- 地域の事業者との信頼関係構築のもと、ライフステージに応じた支援を充実させ、金融包摂に努めます。
- 創業支援、事業承継、販路拡大、成長支援や人材確保など、信用金庫のネットワークを最大限に活用し、あらゆる課題解決に努めます。
- 地域資産を全国へ発信し、雇用創出、企業価値の向上、文化振興などに繋がるよう努めます。

豊かな地域社会の実現



- 地域の皆様の年代層に合せた文化・芸術・スポーツの振興を行い、活気ある地域社会の実現に努めます。
- 子供たちの金融リテラシー向上に貢献するとともに、利便性の高い教育資金の商品揃えを行い、教育機会の確保に努めます。
- 弁護士による法務相談の開催など、地域の皆様の課題解決に努めます。
- 産官学との連携強化により、持続可能な地域づくりに努めます。
- 法令順守と適正な施策の導入により、ジェンダー平等の促進に努めます。

持続可能な地域環境の実現



- 農業者への金融商品提供により、持続可能な生産消費形態の確保、農業の促進に努めます。
- 地域の主流、五十嵐川の保全整備、清掃活動や地域の行事に積極的に参加し、地域金融機関としての存在価値発信に努めます。
- 環境負荷低減のための、ソリューション提供に努めます。
- エコ優遇金利の導入など、各種金融商品の提供を通じ、クリーンエネルギーや省エネ設備の普及に努めます。